

# Domaine de Bellene

ドメーヌ ド ベレーヌ

ブルゴーニュ / フランス

## ニコラ・ポテル率いる自社畑のドメーヌ物、2022年とバックヴィンテージ新着

1996年にネゴシアン「メゾン・ニコラ・ポテル」を創立し、ヴィニュロン目線の新世代ネゴシアンとして一躍脚光を浴びるも2009年に当時の親会社、コタン・フレール社と決別。自らの名前を冠した会社を去ったニコラ・ポテルは現在ボーヌ市内に入手した16世紀建立の古いセラーを改築し、そこを拠点に自社畑のぶどうを用いた「ドメーヌ・ド・ベレーヌ」とネゴシアン部門「メゾン・ロッシュ・ド・ベレーヌ」を運営。ベレーヌとはガリアの太陽神Belenosベレノスに由来しており、ボーヌ市の古い呼称。ドメーヌ・ド・ベレーヌでは少量生産でコート・ド・ボーヌ中心の畑から醸造までビオの考えを貫き、妥協なき造りによる理想のワインを探求。ワインは補糖、補酸を行わず、ヴィエイユ・ヴィーニュを大事にしている。ぶどう果皮など由来で赤ワインに含まれる光に敏感な抗酸化物質、トランス型レスベラトロールの変質を防ぐため、2008年から醸造過程で人工照明を使用せずステンレスタンクは日光から遮断している。環境に考慮した軽量瓶を使用し、蝋キャップにて封印。樹齢や畑の方角、収穫日など可能な限りの詳細なデータがラベル上にて確認できる。



商品コード	商品名	VIN	色	小売価格	ご注文数
F51112	サヴィニー レ ボーヌ ブラン <b>Savigny Les Beaune Blanc</b>	2022	白	8,500	本
	異なるテロワールを持つLes Planchots(1960年植樹), Aux Champs Pruniers(1930年植樹), Dessus de Vermots(1985年植樹), Les Pimentiers(2010年植樹)の4区画による。赤のイメージが強いサヴィニーだが、特に県道D974号線近くの平地の区画はシャルドネにも向いた土壌でもあり、白桃や洋梨を思わせるふっくらとした優しいアロマと果実味が魅力的で若い内からもアプローチ出来る使い勝手の良い白ワイン。熟成には600Lと450L樽を併用し、新樽比率は30%。				
F51202	ブルゴーニュ コート ドール ピノ ノワール メゾン デュー ヴィエイユ ヴィーニュ <b>Bourgogne Cote d'Or Pinot Noir Maison Dieu Vieilles Vignes</b>	2022	赤	7,000	本
F51201	<b>Bourgogne Cote d'Or Pinot Noir Maison Dieu Vieilles Vignes</b>	2021	赤	7,800	本
	1978年に父ジェラルム・ポテル氏が取得したポマール村の畑で古いものは1928年植樹とドメーヌで最も高い樹齢を誇る。1992年よりピロジックを採用しており、この栽培法が高い品質をもたらしてくれるという指標となっている。かつてはAOCポマールとして公式に認められていたという歴史的事実からも限りなく村名の品質を持つワンランク格上のブルゴーニュ・ルージュ。				
F51352	ボーヌ ブランシュ フルール <b>Beaune Blanche Fleur</b>	2022	赤	9,000	本
	ボーヌの北端に位置する村名と一級に分かれる区画で、このキュヴェは村名側の2区画から。1987年と比較的樹齢の若い畑で活力があり、はつらつとした果実味を持ち、近くの一級畑クロ・デュ・ロワに似た土壌を持ちフィネスに溢れたワインを産み出す。				
F51212	サヴィニ レ ボーヌ ルージュ ヴィエイユ ヴィーニュ <b>Savigny Les Beaune Rouge Vieilles Vignes</b>	2022	赤	10,000	本
	平均樹齢65年、異なるテロワールを持つLes Planchots(1960年植樹), Aux Champs Pruniers(1930年植樹), Les Vermots(1950年植樹)3区画による。600L樽デュミ・ミユイで熟成。新樽率30%				
F51422	サヴィニー レ ボーヌ プルミエ クリュ ヴィエイユ ヴィーニュ オマージュ ア ジャン フェルテ <b>Savigny Les Beaune 1er Cru V.V. "Hommage à Jean Ferté"</b>	2022	赤	13,000	本
F51429	<b>Savigny Les Beaune 1er Cru V.V. "Hommage à Jean Ferté"</b>	2019	赤	14,000	本
	サヴィニー一級畑2区画によるスペシャル・キュヴェ。ジャン・フェルテはポテルの家系で一番早くブルゴーニュへ移住し、ポテル家がブルゴーニュでワイン造りを始めるきっかけとなった人物。Les Pruliers(1993年植樹)とLes Hauts Jarrons(1962年と1975年植樹)のブレンド。2019年は蔵出しバックヴィンテージ品。				
F51412	ボーヌ プルミエ クリュ ヴィエイユ ヴィーニュ オマージュ ア フランソワーズ ポテル <b>Beaune 1er Cru V.V. "Hommage à Françoise Potel"</b>	2022	赤	16,000	本
	ボーヌ一級畑のブレンドでニコラの母、フランソワーズ・ポテルへ捧げられている。ボーヌ村5つの一級畑、ペルテュイゾ、モンテ・ルージュ、レ・ブレッサンド、クロ・デュ・ロワ、ルヴェルセをブレンドする事でボーヌの多彩なテロワールの複雑さとフィネスを表している。				
F51317	ニュイ サン ジョルジュ ヴィエイユ ヴィーニュ <b>Nuits Saint Georges Vieilles Vignes</b>	2017	赤	14,000	本
	2009年に取得したLes Argillats, Les Charmottes, Aux Chouillets Saint Julienの区画より。3区画ともニュイの町の北側のヴォーヌ・ロマネ側で平均樹齢は68年。新樽比率50%。蔵出しバックヴィンテージ品。	新着バックVTG			

### お申込記入欄

貴社名	納品希望日	月	日
ご住所	ご担当者名		
	TEL		

豊通食料(株) ワイング